

## ダイアボンド No.298A

ダイアボンドNo.298Aは、ポリスチレンフォームの接着に優れたビニル樹脂系の接着剤です。

### § 特長

1. ポリスチレンフォームやアクリル, ABS板, ポリカーボネートを侵しません。
2. 皮膜は柔軟で、接着力に優れます。
3. 皮膜が透明で、作業性に優れます。

### § 用途

1. ポリスチレンフォーム対金属, 木材の接着
2. 各種プラスチックの接着  
(ただし、ポリオレフィン類やナイロン, シリコン樹脂, フッ素樹脂などには接着しません)
3. その他 紙, 繊維, 木材, 石材, 金属の接着

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

### § 一般性状

|            |        |               |
|------------|--------|---------------|
| 主成分        |        | ビニル樹脂         |
| 外観         |        | 無色透明          |
| 不揮発分 (%)   |        | 46 ± 2.5      |
| 粘度 (mPa·s) | at20°C | 3,000 ~ 6,000 |
| 指触乾燥時間 (分) | at20°C | 2 ~ 4         |
| 粘着保持時間 (分) | at20°C | 10 ~ 15       |
| pH         |        | 4 ~ 5         |
| 保証期間 (月)   | at25°C | 12            |

§ 使用方法

1. 前処理 被着材表面の水分やゴミ、油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。
2. 塗布方法 刷毛などで被着材の両方に接着剤を均一に塗布します。  
塗布量は、片面当たり 150~250 g/m<sup>2</sup> (両面で 300~500 g/m<sup>2</sup>) 塗布して下さい。
3. はり合せ 常温にて 5~10 分間乾燥してからはり合せます。
4. 加 圧 はり合せ後、充分に加圧して接着します。

§ 接着性能

1. せん断強さ (MPa)

| 被 着 材        | PS・F／鋼板 | PS／合板 | アクリル板／Al |
|--------------|---------|-------|----------|
| 常 態 24時間     | 0.2 *   | 0.4   | 0.4      |
| 48時間         | 0.2 *   | 1.5   | 1.0      |
| 96時間         | 0.2 *   | 1.9   | 1.6      |
| 熱老化 70℃・96時間 | 0.2 *   | 2.1   | 1.8      |
| 耐 熱 60℃      | 0.2 *   | 0.4   | 0.3      |
| 耐 水 48時間     | 0.2 *   | 0.7   | 0.5      |

\* : 材質破壊

PS・F : ポリスチレンフォーム      PS : ポリスチレン板      Al : アルミニウム板

試験方法 : JIS K 6850 に準ずる

2. 軟化温度

|       |            |
|-------|------------|
| 1 日目  | 75 ~ 80 °C |
| 3 日目  | 80 ~ 90 °C |
| 10 日目 | 85 ~ 95 °C |

被着材 : ポリスチレンフォーム／合板

試験方法 JIS K 6833 に準ずる

## § 注意事項

- ・ 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ・ 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
- ・ 取扱い作業中には、換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・ 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛けなどを着用して下さい。
- ・ 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いて下さい。
- ・ 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ・ 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 誤って飲み込んだ場合には、水で口の中をよく洗い、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、すぐに付着物をふき取り、水と石けんでよく洗います。
- ・ 容器を密閉して、直射日光の当たらない場所で、5℃～35℃で保管して下さい。
- ・ 器具の洗浄にはメタノールをご使用下さい。
- ・ 容器からこぼれた場合には、布で拭きとって、密閉できる容器に回収して下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 接着剤を廃棄する場合、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。
- ・ 消防法：第四類第一石油類（非水溶性液体）（危険等級Ⅱ）に該当

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値ですので、接着剤選定の目安としてご使用下さい。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、より正確な接着性能を求めたい場合は、それぞれの用途に合わせて確認試験されることをお勧めします。